

令和2年2月6日



担当課	読書活動推進課 都市再生課
担当者	井上・尼岡
電話	428-1376 435-1048
内線	7201、2990

キーノ和歌山の商業ゾーン及び和歌山市民図書館の 同時グランドオープンについて

キーノ和歌山の商業ゾーン及び和歌山市民図書館のグランドオープンが下記の通り決定しました。

グランドオープンに先立ち記念式典を下記の通り開催します。

グランドオープン 令和2年4月24日(金) 10:00
記念式典 令和2年4月24日(金) 9:00



将来完成イメージ

【共同記者会見発表内容】

○和歌山市
市民図書館について

○南海電気鉄道株式会社
「キノまる」について
商業ゾーンのテナントについて
カンデオホテルズについて

※発表内容の詳細は別紙のとおり

南海電気鉄道株式会社 和歌山市

共同記者会見

キーノ和歌山商業ゾーン及び和歌山市民図書館



令和2年4月24日金曜日
GRAND OPEN !

キーノ和歌山商業ゾーン及び和歌山市民図書館

・グランドオープン 令和2年4月24日金曜日 10:00

・記念式典 令和2年4月24日金曜日 9:00

新和歌山市民図書館の目指す姿

知・情報・交流・くつろぎの拠点として、“本”と“人”と“まち”を繋ぎます。

利用しやすく
居心地が良い

新たな
利用者を
呼び込む

まちの賑わいの
拠点

歴史と文化
の継承

学びと
課題解決
の支援

まち歩きの
拠点

・新市民図書館の目指す姿として掲げる6つの項目

- 誰もが利用しやすく居心地の良い図書館であること
- 現在利用頂いている方に加え、新たな利用者呼び込むこと
- まちづくりの拠点となる図書館を目指す
- 郷土資料や移民資料を通じた歴史と文化の継承
- 貸出しだけでなく、利用者の学びと課題解決の支援も行っていく
- まちのコンシェルジュとして、まち歩きの拠点となること

新和歌山市民図書館施設概要

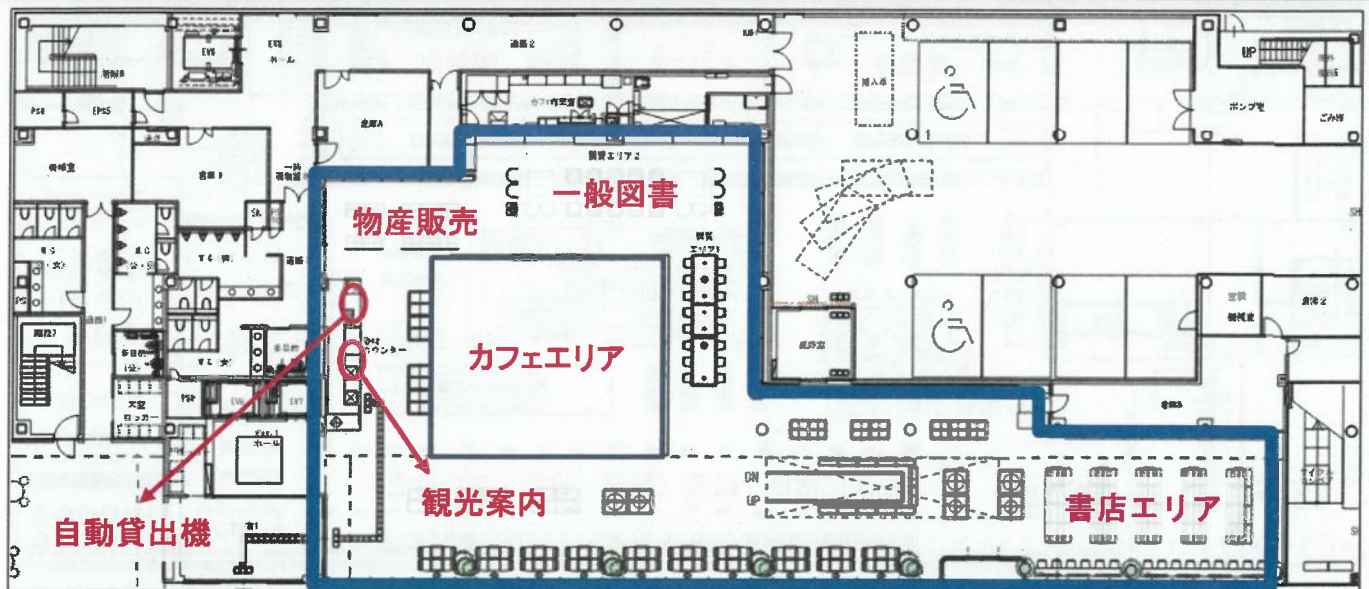


- ・各階の施設概要(図書館として1階から4階、屋上)
- ※中2階には市営自転車駐車場(800台収容可能)



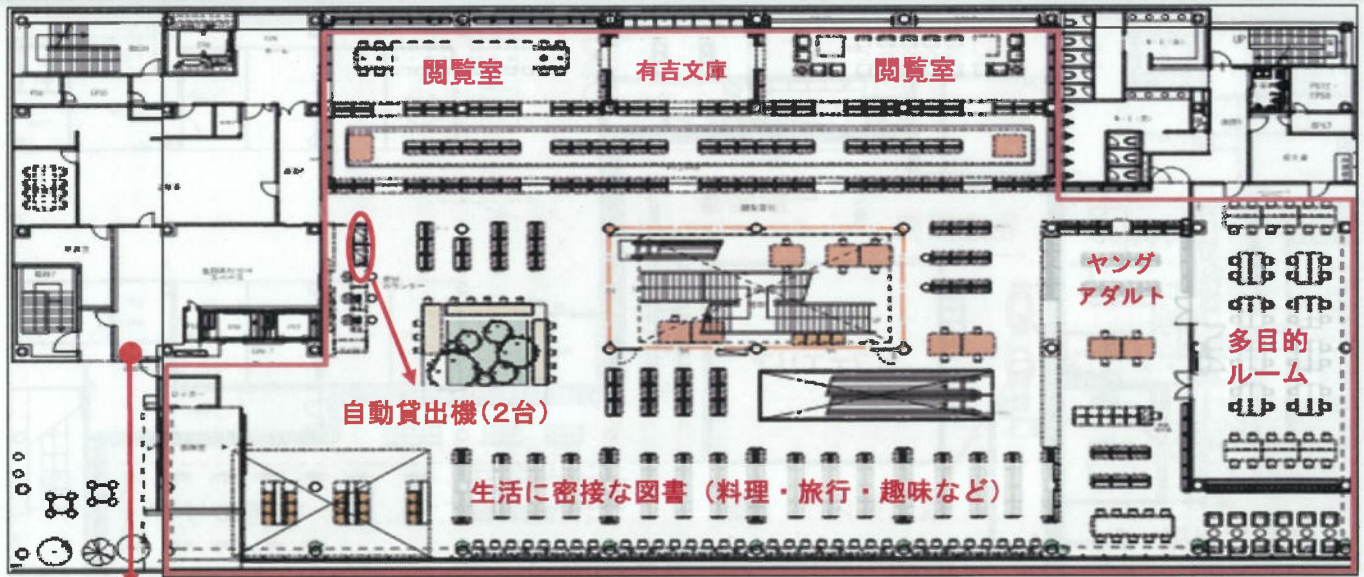
- ・新図書館では365日年中無休、9時から21時までとなり、開館時間がこれまでの1.7倍
 - ・収蔵能力が45万冊から1.3倍の60万冊へ
(開架冊数15万冊から2倍の30万冊へ)
 - ・閲覧席が200席から2.6倍の525席
 - ・学習席が24席から6.0倍の145席
- | | | | | |
|-----------|-----|---|-----------|-----|
| 旧図書館サイレント | 24席 | → | 新図書館サイレント | 88席 |
| オープン | 0席 | → | オープン | 57席 |

1F コミュニケーション&まちの玄関



- ・カフェ(スターバックスコーヒー)が入ることにより、コーヒーを飲みながら図書館や書店の本を楽しむことができる
- ・文具や雑誌の販売、地域物産品の販売
- ・市の玄関口として観光案内を含めた、まちのコンシェルジュ機能を持たせる
- ・床や天井などに紀州材を活用
- ・各階に自動貸出機の設置
- ・歩行困難者優先駐車場 8台、一般利用者は南海駐車場を利用 どちらも1時間無料サービス

2F 日々の生活の充実を育む場

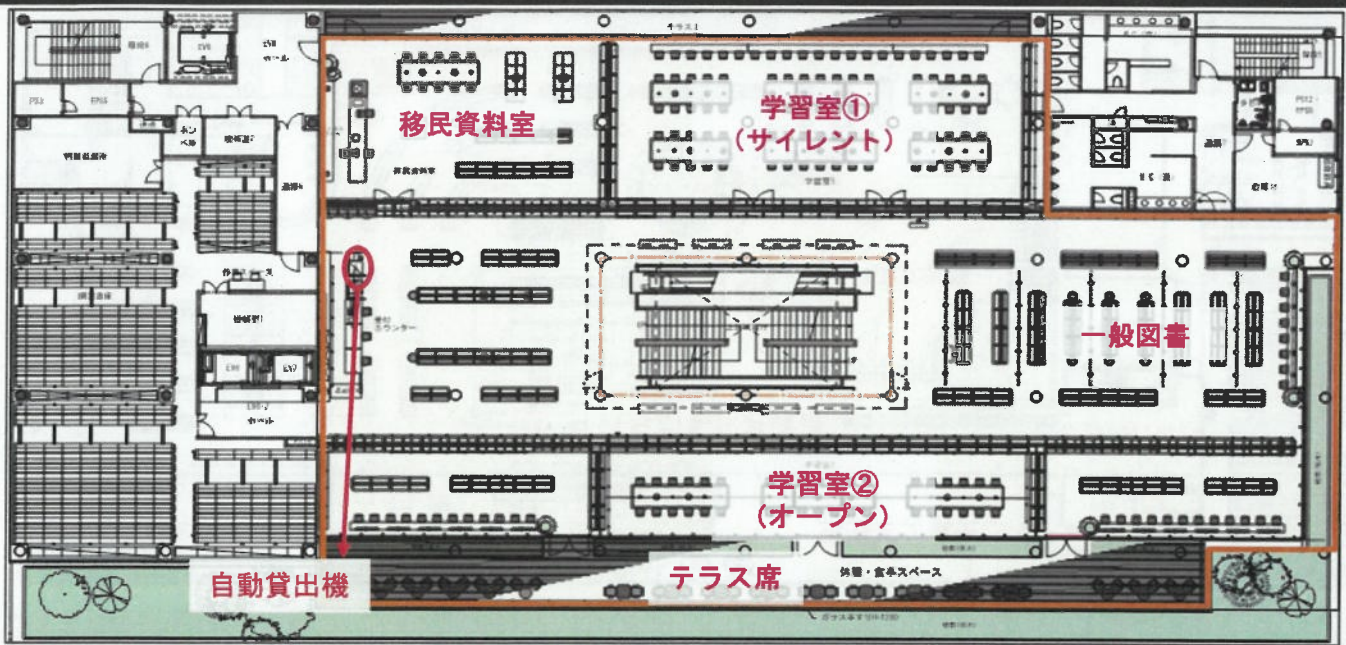


返却BOX(市内5ヶ所にも24時間対応返却BOXを設置)



- ・料理や旅行といった生活に密着した蔵書構成
- ・居心地のよさ、使いやすさ、楽しさを追及した空間
- ・青少年世代の方がグループで利用できるような多目的ルームの設置
- ・館内フリーWi-Fiの導入(1回2時間まで)
- ・和歌山市の郷土作家である有吉佐和子さんの資料展示
作品、関連資料の展示
デジタルサイネージによる紹介
- ・市内5ヶ所の商業施設などに24時間対応の返却BOXを設置

3F 自分を高める場



・専門書を中心に配架

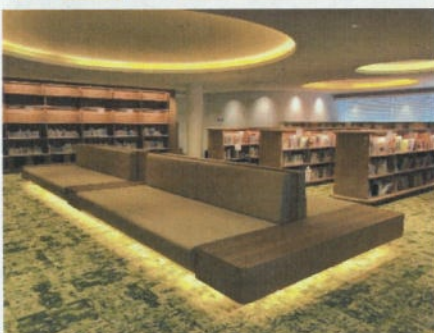
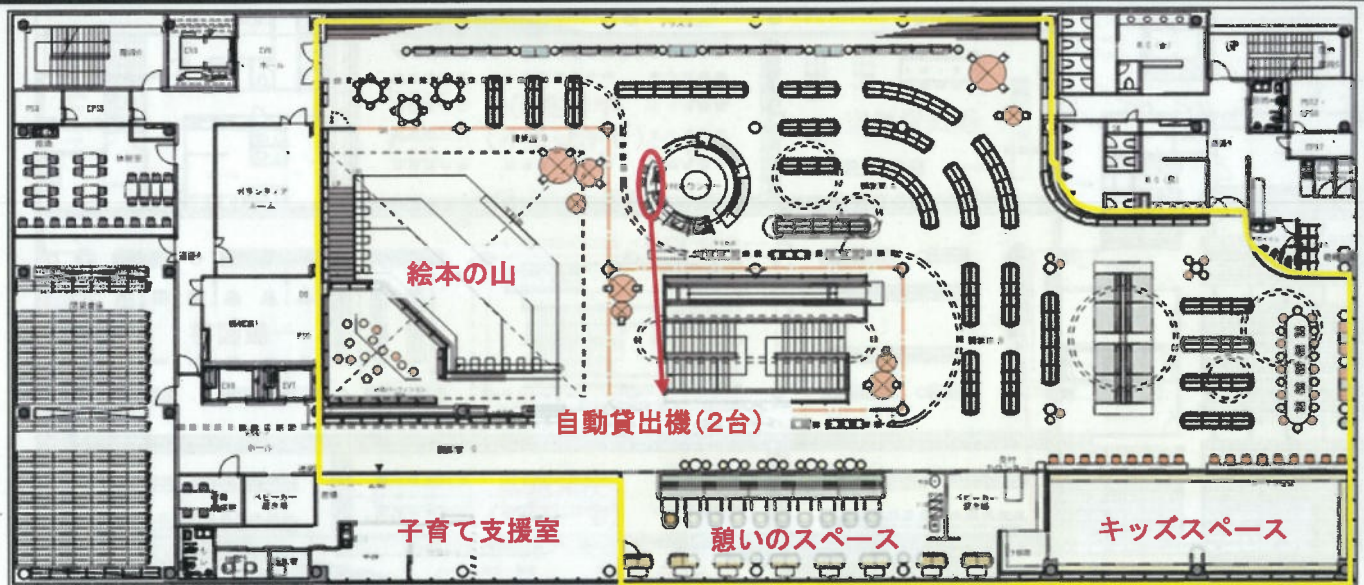
静かな環境の学習室(88席)

電源があるパソコン利用のできるオープン学習室(57席)

オープン学習室からアクセスできる飲食可能なテラス席(38席)

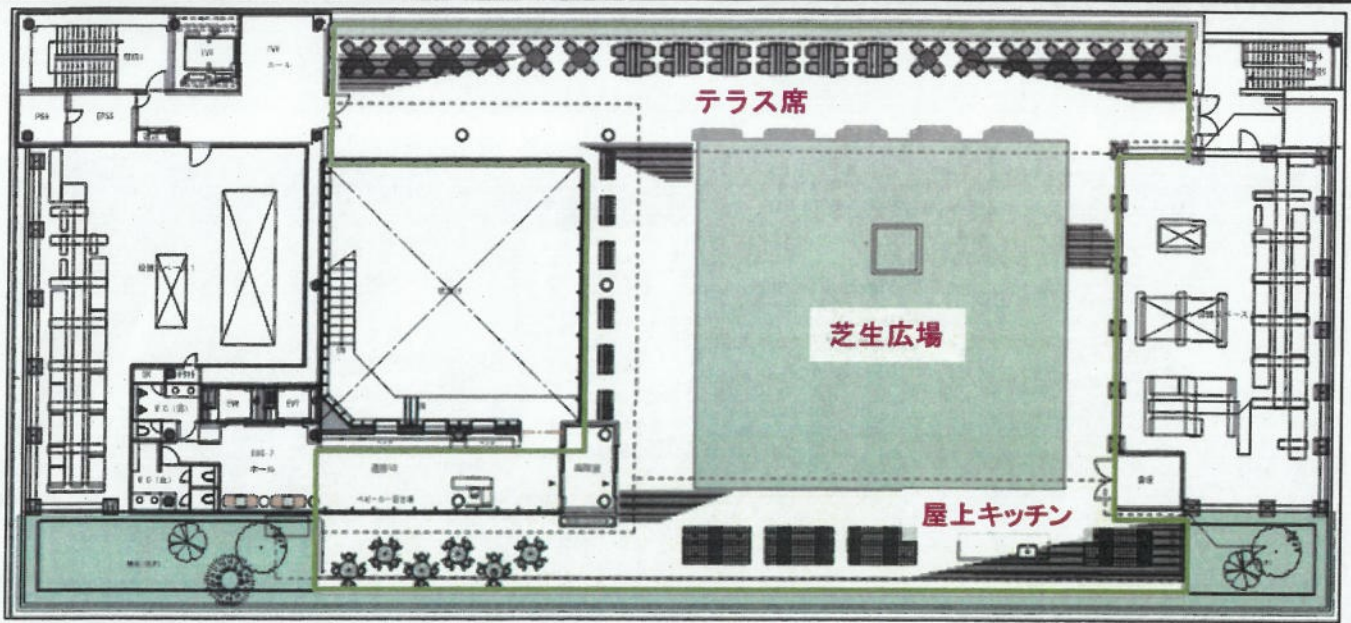
・和歌山市民図書館がこれまで収集してきた「移民に関する資料」を収蔵する移民資料室の充実

4F こどもの成長を育む場



- ・こどもとしゃかんの象徴となる絵本の山(ブックマウンテン)を設け、読み聞かせなどのイベントの実施。ブックマウンテンの中には、こどもたちがワクワクするような秘密の小部屋を設置
- ・室内遊具を設置したキッズスペースの設置
- ・子育て支援拠点施設について (NPO法人子どもNPO和歌山県センター)
子育て世代の交流の場の提供、子育てに関する相談、援助等を行う子育て支援拠点施設の設置
午前10時から午後5時まで(火曜日は休み)
一時預かりの実施(0歳から3歳までの乳幼児対象)
図書館との連携(読み聞かせ等の開催)

屋上 市民の憩いの場



- ・公園をイメージした芝生広場を設け、利用者が思い思いに憩えるゾーン
- ・野外キッチンを設置し、様々なイベントの開催
- ・子どもが楽しめ、過去の賑わいを思い出せる旧市電を模したミニトレインの設置

市駅周辺の活性化に向けて



●駅前広場の整備（年内完成予定）

- ・紀州の玄関口（鉄道、バス、タクシーといった交通拠点）
- ・まちなかと駅をつなぐ交流拠点

～駅前広場の特徴～

- 1（全体）和歌山らしさを感じることできる紀州材を用いたシェルター等を配置した駅前広場
- 2（駅中央）多様な活動ができる交流空間の配置
- 3（全体）雨の日でも濡れないよう、バスやタクシー利用者の導線上にシェルターを配置
- 4（正面向かって駅右側）安全に配慮して、導線を分離した、一般車とタクシーゾーン
- 5（正面向かって駅左側）紀州材を用いたバス待合所があるバスゾーン

●和歌山市駅周辺に向けてのまちづくり

- ・さらなる再開発の検討

(参考)

令和2年4月24日時点



4月24日時点で完成している箇所

- ・(バスゾーン)待合所や一部シェルターを残して概ね完成
- ・(中央部)シェルター部分を一部残して、駅からの導線を確保
- ・(タクシーゾーン)図書館前のシェルターは完成